港区議会

(活動レポート

■発行/自民党議員団所属 二島豊司 〒108-0073 港区三田 5-7-12-707 TEL&FAX.03-5443-5477 题(人)

Nishima Toyoji Activity report

2018年 二島とよじ・年頭所感

皆様の声を港区に届ける その責任を胸に、 区政の充実を図ります。

本年は学校教育、地域振興、環境などを所管する、区民文教常任委員会に所属。

平成30年の年頭にあたり、皆様におかれましては、日頃より私の活動にご理解ご協力いただいておりますことに、 心から感謝申し上げます。

昨年は区議会議員任期4年の折り返しの年のため、6月に正副議長の交代や委員会等の所属変更がなされ、これまで2年間委員長を務めた総務常任委員会から、区民文教常任委員会へと所属が変更になりました。学校教育、生涯学習、産業・地域振興、環境・リサイクル等に関する事項について所管しますので、区立小学校に子供を通学させている保護者として、学校行事やPTA活動などを通じて得た経験を活かし、また町会や商店会など地域で活動をされている皆様から寄せられる現場の意見を、港区及び教育委員会へとお伝えしていきたいと思います。

昨年は2つの選挙で政治状況に変化が…。 新たな気持ちと体制で課題の解決を

政治の面では7月には東京都議会議員選挙、10月に衆 議院総選挙と大変動きの激しい年となりました。都議会議 員選挙では自民党は大敗を喫し、港区でも現有2議席か ら1議席を減らす結果となりました。総選挙では全国的に 区割りの見直しが実施され港区も新橋から芝浦にかけて の区東部地域が東京2区へと変更され、多くの方から戸惑 いの声もうかがいました。

皆様のお力を得て議席を確保することのできた山田みき 代議士、そして新たに2区選出の辻清人代議士、菅野弘一 都議会議員とも連携をしながら、港区の課題解決のため 力を尽くして参ります。

| 港区を取り巻く状況を注意深く見極め | 気を引き締め、皆様のために邁進します!

順調に推移している港区財政ではありますが、地方消費税の清算基準の見直しやふるさと納税の拡大に伴い大幅な減収が見込まれるなど、取り巻く環境は予断を許さない状況にあります。ほかにも住宅宿泊事業、いわゆる民泊や受動喫煙防止対策などに関しても、国や都の動向がこれまで区が推し進めてきた政策に大きな影響を及ぼす可能性があります。

地域の皆様の声を届けるため、これからも気を引き締めて活動を続けることをお誓いし、年頭のご挨拶とさせていただきます。

港区議会議員 二二 島 曹 🗓

●ブログ 日々の活動や思いを発信中です。

http://ameblo.jp/nishimatoyoji/



• facebook

ぜひご覧下さい。宜しかったと 友達申請もお願い致します。

http://facebook.com/nishimatoyoj



港区議会議員 一島とよ

ロメニル どうぞご意見をお寄せ下さい。 NIShima@toyoii.in Close Up

シティハイツ竹芝エレベーター事故に関する訴訟についてご報告。

平成18年6月に発生したシティハイツ竹芝のエレベーター事故で被害にあった市川大輔さんのご遺族から、港区やシンドラーエレベータ社等が総額2億5000万円を賠償すべき責任があるとして、訴えられていた民事訴訟に関して、平成29年11月24日にご遺族との和解が成立しました。

港区が関わる和解の主な内容は以下の通りです。

- ■16歳の若さで亡くなった市川大輔さんとご遺族の無念の思いを重く受け止め、本件エレベーターにおいて戸開走行事故が発生し、市川大輔さんが亡くなったことについて、深く遺憾の意を表すこと。
- ■本件事故を教訓として、それぞれが置かれた立場から、その社会的・道義的責任を果たすべく、互いに協力しあい、不断の意思をもってエレベーター事故の再発防止に取り組むこと。
- ■管理するエレベーターの維持管理や点検に関するすべて の法令等の内容を確認し、毎年周知徹底すること。
- ■本件和解金として400万円を支払うこと。 (港区以外の各被告の和解金については非公表)

11月6日、この和解について審議するため、港区議会臨時会が開催されました。和解の条項に示された一つ一つを重く受け止め、お亡くなりになった市川大輔さんとそのご遺族に思いをいたし、厳粛な気持ちで採決に臨ませていただきました。

また、エス・イー・シー社が区に対し賠償を求めていた訴訟は、11月15日に最高裁判所より請求が棄却されました。これにより、本件エレベーター事故に関連して港区が被告となっていた訴訟はすべて終結し、現在(平成29年12月末時点)審理中のものは、港区がシンドラーエレベータ社ほかを訴えた民事訴訟及び刑事訴訟となります。

これからも、なお一層安全で安心な港区となるよう意識 向上、啓発に取組んでまいります。

※定例会の詳細はブログ・港区議会ホームページをご覧下さい。



梶山地方創生担当大臣誕生!

私がかつて秘書を務めていた梶山弘志代 議士が8月、安倍内閣での地方創生や国家 戦略特区を所管する大臣に任命(総選挙後 再任)されました。

港区ではこれまでも毎年「商店街と地方都市との交流物産展」を実施、協定締結自治体から産出された木材の活用促進、さらに企画課に全国連携推進担当を設置するな

ど、地方との連携・交流を推し進めて来ました。都心港区発の事例が全国の地方創生 に資するよう、梶山大臣にも港区の取組みを お伝えしたいと思います。



の後に(昨年8月3日)

下記ホームページをぜひご覧下さい。ご意見・ご感想お待ちしております。

Notice 白金事務所を移転します。

二島とよじ事務所は移転いたします。 新しい事務所が決まるまで、ご不便をおかけしますが、 よろしくお願いします。

連絡先

- 区議会 / 〒105-8511 港区芝公園 1-5-25 港区議会自民党議員団 TEL.03-3578-2111(代) FAX.03-3578-2909
- ●自宅/〒108-0073 港区三田 5-7-12-707 TEL&FAX.03-5443-5477

二島豊司 (にしま・とよじ) プロフィール

- ●昭和47年(1972年)、栃木県足尾町(現・日光市)生まれ
- ●栃木県立宇都宮高校卒~早稲田大学法学部卒
- ●株式会社日本リース勤務~衆議院議員・梶山弘志秘書
- ●平成19年4月、港区議会議員に初当選(現在3期)
- ●ボーイスカウト港17団 (港区白金) リーダー、ガールスカウト

東京94団 (港区白金) をサポートするリーダー、障がい者スイミングクラブボランティア等も行う

- ●家族は妻と2男(9歳、3歳)
- ◆自民党議員団幹事長◆港区議会総務常任委員長、建設常任委員 長、自民党東京都連青年部幹事長等を歴任◆元・明治学院大学非 常勤講師(都政研究)◆NPO法人 先端政策研究機構主任研究員